

旧神奈川県立川崎南高校

川崎南高問題

みなみ チャン 28さい こわさないで!

国主導の天下り機構の利権のために献上されるのか

見なおしてほしい！国主導の地あげ再開発

自治体に拒否権はないのか？まるでダム事業と同じ！

平成14年に誕生した小泉内閣は、「都市再生本部」をつくり、民間の投資を誘導し、経済を活性化させることをうたい文句とし、各自治体に再開発のための「タネ地」を提供させた上、「都市再生緊急整備地域」に指定し、各自治体に地上げをさせ、UR（都市再生機構）を道具として天下り資金の回収を目指しました。民間はバンザイし、永久に開発の見込みがなくなったのに、解体は止まらず、URに貴重な住民の共有財産が売却されてしまうのでしょうか？

民間の投資を緊急に誘導すべき地域になぜ川崎南高校が？



なぜ県立高校跡地が民間の投資を緊急に呼び込むべき土地に指定されたのか

見なおしてほしい！おかしなまちづくり

だれが望んだのか病院福祉施設を禁止し、商業業務と風俗を誘導するおどろきの！まちづくり！

川崎市は、高校跡地をURが高く売却し高額の利益を上げ、しかも住民の反対が生じないように、住宅、病院、福祉施設、学校を含むほとんどの公共施設を禁止し、商業業務と一部の風俗のみしか建てられない前代未聞の「地区計画」としました。地区計画は本来、住民の発動で作られるものでした。誰が病院を禁止し、風俗を許せと要望したのでしょうか？明らかに住民や議会の意志を無視した行政独断のまちこわしです！

これは、「都市計画法」や「地区計画制度」を悪用した悪質な「地上げ」です！

地区計画の実施方針		地区計画の実施方針		地区計画の実施方針	
実施方針	実施方針	実施方針	実施方針	実施方針	実施方針
① 地域の特性	② 地域の特性	③ 地域の特性	④ 地域の特性	⑤ 地域の特性	⑥ 地域の特性
⑦ 地域の特性	⑧ 地域の特性	⑨ 地域の特性	⑩ 地域の特性	⑪ 地域の特性	⑫ 地域の特性
⑬ 地域の特性	⑭ 地域の特性	⑮ 地域の特性	⑯ 地域の特性	⑰ 地域の特性	⑱ 地域の特性
⑲ 地域の特性	⑳ 地域の特性	㉑ 地域の特性	㉒ 地域の特性	㉓ 地域の特性	㉔ 地域の特性
㉕ 地域の特性	㉖ 地域の特性	㉗ 地域の特性	㉘ 地域の特性	㉙ 地域の特性	㉚ 地域の特性
㉛ 地域の特性	㉜ 地域の特性	㉝ 地域の特性	㉞ 地域の特性	㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性
㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性	㉟ 地域の特性



南高跡地に「商業、業務および一部の風俗施設」！？

※公共施設を禁止した都市計画、県立高校を商業用地に転用した例はありません！

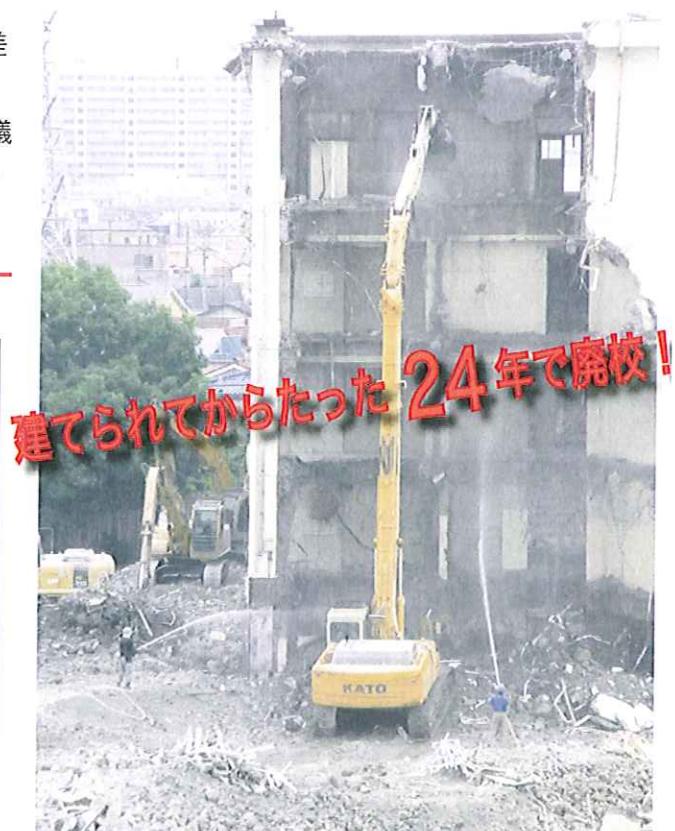
自治体には、大きな損失が発生しています！

まだまだ使える40億以上の建物がむざんに解体

自治体の損失、つまり住民の財産の損失は、建物約40億、土地代差し引き140億、合計180億の損失となります。

しかも、売却は住民と議会の意志をまったく確認せず、解体は、県議会をあざむいて（住民説明会の前に、「ほとんどの周辺住民が土壌汚染に不安を持っている」として説明）解体費を可決させました。

UR が不当な 140 億の利益を上げるために、県民市民は、180 億も の財産を損失します。どう考えても納得がゆきません！



そしてアスベストを飛散させた

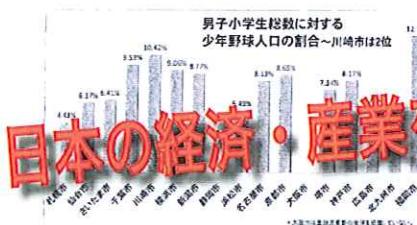
なぜ手放すのか？

公共用地が全国で最も不足しているのに

住民が納めた税金で取得した土地は「住民の福祉の増進」のために！

県立高校の跡地は、自治体や福祉法人が取得するなどして、すべてが公共的な用途で使われ続けています。誰にも不要な「塩漬け土地」でなければ、もともと、県民の税金で取得した土地ですので、県民の「福祉の増進」のために使われて当然です。

しかも、川崎区は、全国でも最も福祉施設やスポーツ施設、緑などが多く不足しており、かつ要求が高い場所です。どんなに資金がかかっても土地の取得が優先される場所でなぜ安価に天下り機構（UR）に不当な安値で譲らねばならないのでしょうか？まったく納得がゆきません！



老人ホームは1000人待ち!!公園、緑は最少!!公害は最悪、ぜんそく患者激増!!

少年野球・サッカーチーム数全国トップクラス！でもグラウンド数は最低クラス…？

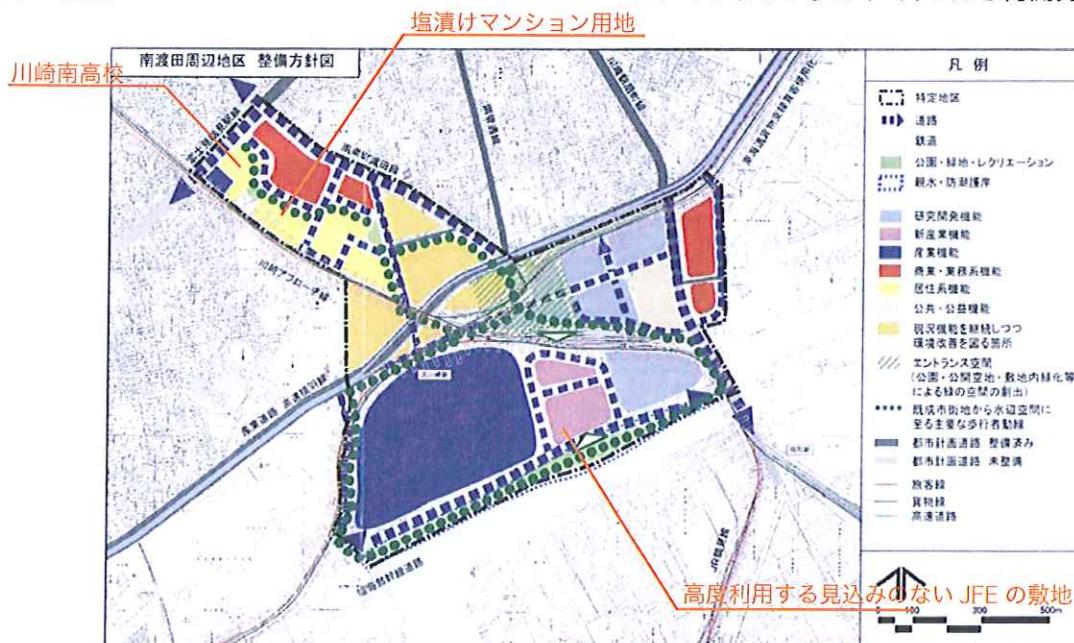


もはや緊急性も計画の必要性も消滅しました！

民間投資は撤退、もはや治水の必要がないダム建設状態

民間の投資を誘導すべき地域の目玉であった JFE の敷地では、まったく民間投資は生じず、高度利用化されなかっただけでなく、居住用地も建設途中の高層マンションの事業者であるゼファーも倒産し、マンションは半分も売れておらず、その後の計画は凍結。

JFE が高度利用化→住宅が必要→商業も必要 としていた再開発であったが、JFE の高度利用化、住宅への民間投資は事実上撤退、もう商業開発はまったく不要になったのに、校舎の解体は行われ、天下り資金のために UR に売却されてしまうのでしょうか。はやく、こんな再開発は凍結してください！



住民を無視した開発におこっています！！

まいたチラシ **12万枚** 参加人数のべ **6000人以上**

新聞掲載 **100回以上** 校門前での抗議・監視 **651日**

傍聴人 **300人以上** テレビ4局の**全国放送**

4つの裁判

署名 **41,186人**



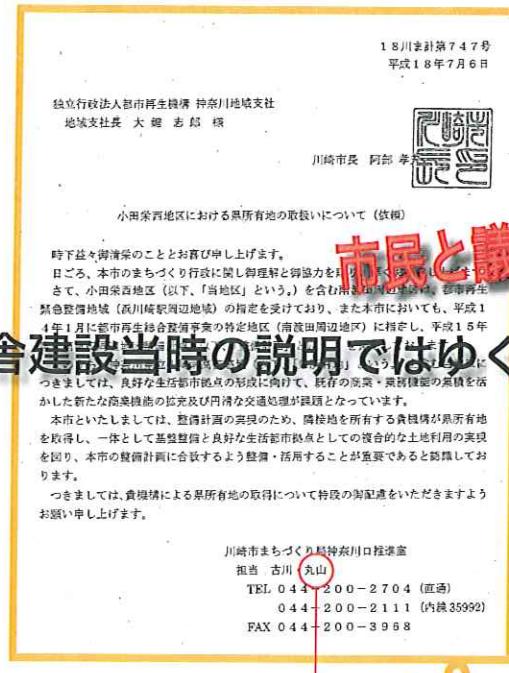
はやくとめて！天下り機構 UR のための利権開発

180 億以上の土地が UR へたった 37 億で売却予定

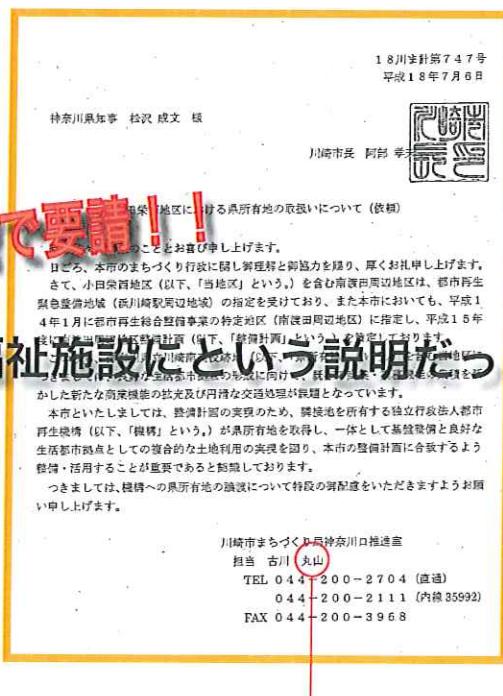
2006年川崎市長は県に県立高校跡地をURに売却するよう要請するとともに、URへも買い取るように要請しました。そしてその書類の作成者は元UR職員でした。URは跡地を約37億で取得し、約180億（隣接地をすでにUR

は坪200万で売却済み)で転売することによって、140億以上の天下り資金となる利益を発生させることができます。URだけが巨額な利益を発生させる再開発はおかしいとは思いませんか?

市からURへ「買って欲しい」



市から県へ「売って欲しい」



校舎建設当時の説明ではゆくゆくは福祉施設にといつ説明だったのに…

まさか、作成者は元 UR 職員！！

公共用地は公共用地として住民に使わせてください！

